

# お三の宮地区 社会福祉協議会だより

平成23年度 後期号

## 「福祉のまちをめざして」

社会福祉法人 横浜市南区社会福祉協議会  
会長 大津 幸雄

第2期南区地域福祉保健計画（平成22年度～27年度）の2年間が終わろうとしています。この計画は南区と南区社協の協働で策定したものです。第2期計画では、「行動提言別計画」と「地区別計画」の二本立ての構成が特徴です。

「基本理念」は“区民の情（こころ）が生きるまち南区”をめざします。詳しくは、①安全・安心なまちづくり、②下町情緒豊かな支えあいのまち、③健康で笑顔あふれるまち、④自分らしく主体性の発揮できるまちづくりをめざします。

「6つの行動提言」は①福祉・保健の担い手をみんなで育てよう、②身近なまちの福祉保健情報をみんなに発信しよう、③身近なまちにつどい、みんなが活動する場をひろげよう、④身近なまちの支えあい・ネットワークをみんなで作ろう、⑤身近なまちの生活課題に答えるサービスを充実しよう、⑥災害時に要援護者をみんなで共に支えよう。以上が行動提言です。

区全体で横断的に取り組む「行動提言別計画」と各地区の実情に応じてきめ細かに取り組む「地区別計画」が両々相俟って福祉・保健のまちが実現することを期待いたします。

## 「ご挨拶」

お三の宮社会福祉協議会 会長 杉山 吉彦

お三の宮地区の皆様こんにちは。今年の冬は例年がない厳しい寒さでございますが、お元気で過ごしのこととお慶び申し上げます。今年度の半期を振り返りますと、昨年3月11日の東日本大震災が大きく影響し、「ふれあいスポーツ大会」を中止いたしました。代わりに広報紙を二回発行する事に予定を変更いたしました。

その他は、社協役員全員のご協力ではぼ事業計画通りに推移しております。

なかでも「新世代のまちづくり」のテーマにある「子育て世代との交流」では、子育てサロン「ほっとママ」を5月に立ち上げ、優良地区社協として表彰の栄に浴しました。

また、広報「お三の宮地区社会福祉協議会だより」の前期号を発行し、3月末までには、後期号の発行に向けてたぐいまる懸命に取り組んでおります。

今後の予定としては、年間数回一人暮らしの高齢者の方に昼食を提供して交流をはかってまいりましたが、来期からは食事会の食材費が助成対象外経費となります。現行の300円会費を活かし、全員で知恵を絞り、食事会をなんとか継続し、皆様の元気な顔をみられる様に努力いたす所存です。

また、災害時要援護者名簿の見直しを行い、早急に民生委員・友愛活動委員と協働で高齢者を訪問し、ニーズの調査を行う予定でおります。



平成24年3月13日

# こんにちは ほっとママです

5月に開所した子育てサロンほっとママでは、回を重ねるごとに参加して下さる親子がふえています。

初めての方もいらっしゃいますが、リピーターの方も多く、嬉しいかぎりです。

2月に実施した参加者アンケートでは、「毎回楽しみにしている」ですとか、「月1回ではなく、開所日をもっと増やしてほしい」という声があり、このようなサロンが地域の子育て世代の方々にもとめられているんだと改めて思いました。これからもママたちが“ほっと”できる場を提供していきます。

また、サロンで見守りをしてくださるスタッフの方を募集しています。ご興味のある方は、毎月第3火曜日 10時から、お三の宮連合町内会館で活動していますので、お気軽に見学にいらしてください。スタッフ一同お待ちしております。

## お三の宮地区グランドゴルフ大会

3月4日日曜日、今にも雨が降りだしそうな午前9時、お三の宮地区社会福祉協議会主催のグランドゴルフ大会が開催されました。

7ヶ町で6人1チームを2チームずつと、社協2チームの計16チームの団体戦で、7ヶ町Aチームと社協Aチームが8ホールにそれぞれ別れ、ホイッスルを合図に一齐スタートで大会が始まりました。

社協Aにはお三の宮地区社会福祉協議会の杉山会長、横浜市議会遊佐大輔議員を含む最強?メンバーで臨みました。

初めのうちは、肩をすぼめて手に息を吹きかけて応援に回っていた各町会のBチームの人たちもナイスショットに歓声があがったり、拍手がおきたり、おいしいプレーに溜め息が出たり、グランド全体に温かい風がふいた様な笑顔があふれていました。

なごやかな雰囲気の中、Bチームのラウンドも行われ、心配していた雨も参加者全員の熱気で吹き飛ばしたのか、降ることもなく、成績発表・閉会と大会は和気藹々の内に終了しました。Aチームのプレーが参考になったのか、心掛けが良かったのかBチームの成績が良かった様です。

お待ちしております!!



## 第19回 落語の会の報告

開催日：平成24年1月22日（日）

会場：お三の宮連合町内会館

出演：三遊亭金八・古今亭駿菊

入場者：80名

《落語は聴くより観るもの!!》

開演前に金八師匠と駿菊師匠の掛け合い漫才調に、罹災地を支援するためのキャンドルチャリティの説明がなされました。

次いで、金八師匠の落語で爆笑を誘い、幕間で1つ500円のキャンドルチャリティが35個完売しました。

収益金は落語協会を通じて、罹災地に義援金として送ります。

最後に駿菊師匠が冬なのに大汗を拭き拭きの熱演に会場が爆笑の渦に巻き込まれました。

### 〈チーム戦〉

- 優勝 高砂町B175
- 準優勝 日枝西B180
- 第3位 社協B182

### 〈個人賞〉

- ベストグロス 湯浅様（山王町）
- ホールインワン 浅田様（日枝東）
- // 外山様（南吉田）



# ふれあい食事会



定期訪問を受けているひとり暮らしの方を対象に集って、食事を通しての親しい交流の場となっています。

回を重ねて、心待ちの顔なじみの方々！新しく参加される方！など様々です。

今回は、おひなまつりに因んで色彩美しい配色で、ほとんどの方が完食されました。

食後には歌や軽体操を全員が大声を出し、大笑いしながら楽しく、和やかなひとときでした。

## 日枝小学校地域防災拠点訓練 平成24年2月19日実施

2月19日、大勢の地域の方が集まり、寒さ厳しい中、訓練は行われました。

今年は知的障害者のグループホーム「とと」の皆さんも参加しました。

2011.3.11の東日本大震災の出来事を教訓に熱心に取り組んでいました。

最後に運営委員の皆さんが作ってくれた温かいカレーには心も温まりました。



## 今後の活動のお知らせ

- ふれあいスポーツ大会 5月13日(日)
- 桜まつり 3月31日(土)
- 南まつり 7月28日(土)・29日(日)
- 浦舟納涼祭 8月26日(日)

- ペットボトル大会
- ドッチボール大会
- 第20回落語会
- ふれあいオセロ大会



# 地域包括支援センターをご存知ですか？

さまざまな福祉・介護の相談や介護予防支援を行っています。

「介護について相談したい」、「健康のことが不安…」と思っても、「区役所は遠い」、「夜間や土日に相談窓口が開いていない」、「気軽に相談しにくい」と感じている方はいらっしゃいませんか？

**いつでもお気軽にご相談ください。**

**横浜市浦舟地域ケアプラザ・地域包括支援センター**

横浜市南区浦舟町3-46 (市大センター病院隣)

☎261-3318



## ★★地区社協活動★★

当地区社協の今年度の取組みは、各世代が交流連携を図る・災害時には支えあえる環境を作る等の目標を掲げ、事業を進めて来ております。

2月19日の日枝小学校地域防災拠点運営委員会主催の防災訓練には障害者のグループホーム「とと」の皆さんに参加して頂きました。

その後「とと」を訪問し生活の様子を見せて頂き、親交を深めました。

今後は高齢者が集い、お仲間との交流を深める温かなサロン作りを進めて参ります。



人に優しい  
町づくり

## お三の宮地区 社会福祉協議会

お三の宮地区社会福祉協議会だより

平成23年度後期号

制作：お三の宮地区社会福祉協議会だより編集委員会

発行責任者：杉山 吉彦 編集長：水野 計

メンバー：大津 良枝・斎藤 勝美・串田 邦子

浅田 みゆき・水野 成子・瀬山 左千子

佐藤 信子・須加 佳江

(敬称略)